

第 68 回日本形成外科学会総会・学術集会のご案内（第 9 次）

第 68 回日本形成外科学会総会・学術集会
会長 櫻井 裕之
(東京女子医科大学形成外科)

第 68 回日本形成外科学会総会・学術集会を下記のとおり開催いたします。会員の皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 会 期：2025 年 4 月 16 日（水）～18 日（金）
前日に理事会，社員総会を開催します。
2. 会 場：ホテルニューオータニ
〒102-8578 東京都千代田区紀尾井町 4-1
TEL：03-3265-1111
3. テーマ：Beyond The Horizon
4. 演題募集：演題登録は終了しました。多数の演題登録をいただきありがとうございました。
5. 参加登録
【早期割引料金適用】2025 年 1 月 15 日（水）正午～2025 年 2 月 28 日（金）正午
参加登録費（会員） 18,000 円（不課税/プログラム・抄録集込）
【後期参加登録】2025 年 2 月 28 日（金）正午～2025 年 5 月 30 日（金）までを予定
参加登録費（会員） 20,000 円（不課税/プログラム・抄録集別）
詳細は学術集会ホームページでご案内いたします。
6. 学術集会ホームページ：<https://site.convention.co.jp/jsprs68/>
7. プログラム（予定）
■海外招聘講演
 - ・ Akira Yamada (Northwestern University, Plastic Surgery, USA)
 - ・ Matthew M. Hanasono (MD Anderson Cancer Center, Plastic Surgery, USA)
 - ・ Phillip Blondeel (Ghent University Hospital, Plastic and Reconstructive Surgery, Belgium)
 - ・ Mark Fisher (Johns Hopkins University, Plastic Surgery, USA)

■教育講演

- ・ 正宗 賢（東京女子医科大学 先端生命研究所）
- ・ 野平 久仁彦（蘇春堂形成外科 形成外科・美容外科）
- ・ 深谷 絵里（スタンフォード大学医学部 血管外科）
- ・ 酒向 正春（ねりま健育会病院）
- ・ 鴨志田 公男（筑波大学 広報局）
- ・ Ali Riza Ercocen（Bayindir HealthCare Group Hospitals, Plastic Reconstructive and Aesthetic Surgery, Turkey）
- ・ 市原 理司（順天堂大学医学部附属浦安病院 整形外科／
順天堂大学医学部附属浦安病院 手外科・外傷再建センター）

■教育講演（共通講習）

- ・ 感染対策：菊池 賢（東京女子医科大学 感染症科）
- ・ 医療安全：寺崎 仁（アイエックス・ナレッジ株式会社 産業医／
東京女子医科大学 医療安全科 元教授）
- ・ 医療倫理：中島 範宏（東京女子医科大学 医学部 衛生学公衆衛生学講座／
東京女子医科大学 医療安全科／
東京女子医科大学 医療安全・危機管理部）

■シンポジウム

- ・ AI との共創がもたらす形成外科学の変革
- ・ すでに患者に届いている再生医療の課題と未来
- ・ 乳房再建はどこへ向かうのか？ ～技術革新がもたらす乳房再建の未来～
- ・ 先天性眼瞼下垂に対する治療戦略
- ・ 2004 年皮弁分類のアップデート ～穿通枝皮弁の新たな理解と解決～
- ・ リンパ浮腫治療 beyond the common sense
- ・ 一人前の頭頸部再建外科医はどのように生まれるのか，育てるのか
- ・ どうする？手術手技のデジタルを活用したトレーニング
- ・ 血管腫・脈管奇形治療における他科との連携
- ・ 美容で稼げる時代に手ですか？ 手は意外と面白い！
- ・ 「胸郭美容外科」への挑戦
- ・ 近年増加するクマ外傷の現状を知る
- ・ 世界の中の日本 ～施設規模に応じた craniosynostosis 診療の最適化～
- ・ 顔貌改善のさらなる高みを目指した顎顔面外科 ～Maxillofacial surgery における形成外科の治療戦略～
- ・ 少子化だからこそ小児形成外科！
- ・ 眼瞼部の病的共同運動に対する治療戦略
- ・ 形成外科医のための AGA 診療ミニ知識
- ・ DDB を早くきれいに治すための治療戦略
- ・ Klippel-Trenaunay 症候群（KTS）における脈管異常診断・治療の最前線
- ・ メディアエンターテイメントを通じて形成外科の未来を考える
- ・ 加齢性眼瞼下垂症 ～私の評価法と治療成績向上のための PDCA サイクル～

■特別企画

- ・ 国産 Robotic Microsurgery 機器開発の現状と課題

- ・ WORLD JAPANESE PLASTIC SURGEON CLASSIC 2025 ～世界で臨床医として働く日本人形成外科医のリアルとは～

- ・ Low Income Country における医療協力

■ その他プログラム

- ・ International Session

- ・ 一般演題（口演・デジタルポスター）

- ・ 各種委員会企画シンポジウム・セミナー

8. 学会事務局：東京女子医科大学形成外科

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

9. 運営準備室（お問合せ先）：

日本コンベンションサービス株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 14 階

E-mail：jsprs68@convention.co.jp

以上

第68回 The 68th Annual Meeting of Japan Society of Plastic and Reconstructive Surgery



日本形成外科学会総会・ 学術集会

会長

櫻井 裕之

東京女子医科大学医学部形成外科

2025

4/16^水 Wed 18^金 Fri

会場:ホテルニューオータニ

Beyond The Horizon

主催
東京女子医科大学医学部形成外科
〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1

運営
日本コンベンションサービス株式会社
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル14階
E-mail: jsprs68@convention.co.jp

学術集会OFFICIAL WEBSITE
<https://site.convention.co.jp/jsprs68/>

